# e の 1000 桁計算(抄録と補遺)

#### 山下 紀幸

#### 2008年12月10日

# 目次

1	多倍長計算	1
2	Reference	2
付録 A	SHIMURA	2
付録 B	NAKANO	2
付録 C	1000 桁にトライ	3

### 1 多倍長計算

「J と UBASIC による $\pi$  の多倍長計算」(西川 JAPLA AUG/2000) を参考にしてe (自然対数の底)の 1000 桁計算を試みる。

思いがけないところ「数の本」コンウエイ著にヒントがあったので至極簡単に済ませた数の本 p272

特にネイピア数は次のようなエレガントな形に表せる。  $e=1+\frac{1}{1!}+\frac{1}{2!}+\frac{1}{3!}+\frac{1}{4!}+\cdot$ 

これを使えば e のかなり正確な値が簡単に計算できる。

- 1.0000000000 1で割る
- 1.0000000000 2で割る
- 0.5000000000 3
- 0.1666666667 4
- 0.0416666667

2 Reference 2

- 0.0083333333 6
- 0.0013888889 7
- 0.0001984127 8
- 0.0000248016 9
- 0.0000027557 10
- 0.0000002756 11
- 0.0000000251 12
- 0.0000000021 13で割る
- 0.0000000002 全て足す

\_\_\_\_\_

2.7182818286

この計算では 10 桁目で 1 の誤差しかありません。 (ここにプログラムと結果が付いていますが省略します。)

#### 2 Reference

「J と UBASIC による π の多倍長計算」(西川 JAPLA AUG/2000) 「数の本」 コンウエイ, ガイ共著 シュプリンガー・フェアラーク東京 2002

#### 付録 A SHIMURA

山下さんの e の 1 0 0 0 桁計算です。(シンポジウムから)帰ってから見直してみました。 私はどうも FORTRAN 風のぐるぐる回しは苦手なので

有名な黄金比はフックで

 $(+\%)/\ 1\ 1\ 1\ 1\ 1\ 1\ NB.\ dokomademo$ 

です

e の多桁計算は (%!) i. 10x で出来ないでしょうか

いきなり 1000x などとやるとメモリが..

×を付ければこなしてくれますが足し込むと縮んでしまいます。

もっとスマートな書き方もあると思います。皆様でチャレンジを

8/DEC/2008

### 付録 B NAKANO

中野から早速次のメールがありました。

NB. from (Sapporo) Y. NAKANO '08. Dec. 9 (Tue.)

NB. To Mr. Shimura & Yamashita

ei10x=.+/%!i.10x

ei10x

98641r36288

0j10 ": ei10x

2.7182815256

# 0j10 ": ei10x

12

NB. 2.718281

]ei20x=.+/%!i.20x

82666416490601r30411275102208

0j20 ": ei20x

2.71828182845904523493

NB. 2.71828182845904523

ei60x=.+/%!i.60x

0j60 ": ei60x

2.718281828459045235360287471352662497757247093699959574966968

NB. 2.718281828459045235360287471352662497757247093699959574966967 627724

NB. by Yamashita

NB. from (Sapporo) Y. NAKANO '08. Dec. 9 (Tue.) とりあえずのトライですが。

# 付録 C 1000 桁にトライ

0j1000& ":で実数を 1000 桁打ち出せるという中野のレポートで表示方法の問題は氷解した。 早速トライしてみよう。

ei1000x=.+/%!i.1000x

0j1000 ": ei1000x

50 21 \$ 0j1000 ":ei1000x

2.718281828459045235

36028747135266249775

72470936999595749669